

ご利用案内

ご利用、ご見学、撮影など 受け付けております
事前に下記連絡先まで ご連絡ください

【ご利用の注意】

- ・木造建築ですので 火気厳禁をお願いします
- ・大阪府指定の史跡です 丁寧にご利用をお願いします
- ・学園内は関係者以外の立入りを禁止しております
正門受付にて 入校手続きをお願いします

【ご予約方法】

学園教職員は 直接施設部へ所定の書類をご提出ください
学園教職員以外の方は 予約問合フォームからも承っております

【お問い合わせ】

学校法人玉手山学園 法人本部 施設部
TEL: 072(978)6661 FAX: 072(977)8587
月～金 9:00～17:30 ※土・日・祝日を除く



学園ホームページ



立教館 紹介ムービー



予約問合フォーム

ご来館アクセス

【最寄駅から学園まで】

1. 近鉄大阪線急行「河内国分」駅下車 徒歩12分
近鉄大阪線準急「大阪教育大前」駅下車 徒歩10分
2. JR関西本線「高井田」駅下車 徒歩20分



【学園内ルート】



柏原市の誇る文化財

立教館

—教育の原点に戻る場所—

立教館 建学の趣旨

「人間には、教えがなくてはならない。
教えがなければ、どうして人としての道をよく身につけていくことができるだろうか。人としての道が身につかないなら、どうして天が我々に与えた使命を十分に果たすことができるだろうか、できるわけではない。」

By 柘植葛城

恩 感

第2版/2022年5月発行

発行元: 学校法人玉手山学園
〒582-0026 大阪府柏原市旭ヶ丘3-11-1





広間 30畳 / 天井の大きな梁(はり)が特徴的
机と椅子は自由に配置可能です
竹林からの木漏れ日や葉の音 鳥の声も

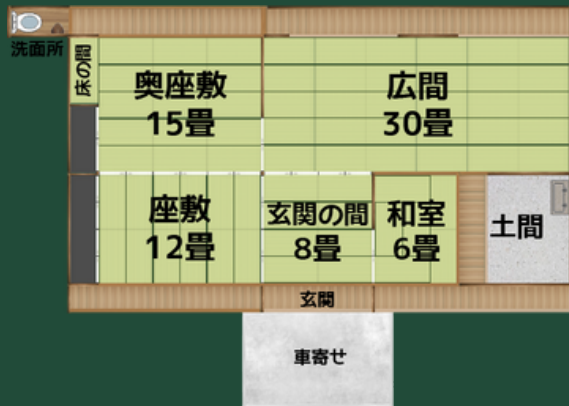


座敷 12畳 / 昔ながらの雨戸を開けると 開放感抜群です



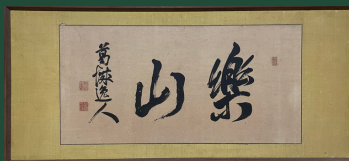
奥座敷 15畳 玄関の間 8畳 和室 6畳
書院造りの風格と 河内民家の伝統と素朴さを併せ持つ建築です

【館内図】



つげかつじょう
柘植葛城が目指した目標

其の教は乃ち
道徳なり、知識なり



明治時代のはじめまで
約40年間立教館で
60~70名の学生が
学んでいたんだって!



寺子屋と私塾の違いは？

寺子屋は、6歳~12歳頃の庶民の子供が「読み」「書き」「そろばん」など生きるために必要な勉強をする場所でした
民営の小・中学校のようなイメージです
私塾は寺子屋の進化バージョン！名の知れた学者先生の元に学ぶ意欲のある成人した若者が集まって 国学や西欧医学を中心に専門的な学びに勤んでいました 私立の大学のようなイメージです

立教館では主に「漢書」を学んでいたみたい



私塾 立教館 の成り立ち

つげかつじょう
創設者 柘植葛城とは？

柏原市国分出身(1804~1874) らいさんよう
歴史学者として多くの志士に影響を与えた頼山陽の弟子の中で「四天王の一人」と言われたほどの俊才です

なぜ学校(私塾)が建てられたの？

葛城は 父の後を継いで医業に励んでいましたが 国分には学者先生がおらず「人を導く道徳的な学業」を自ら盛り上げたいとの強い志で立教館を創設しました

1830年(文政13) 国分村の有志と共に塾を始める
1841年(天保12) 学舎を建て「立教館」と名付ける
*現在の建物は1870年(明治3)築

「立教館」が創設された頃 日本では…

1841年

徳川家斉(11代目征夷大將軍)の死去を転機に 水野忠邦は江戸時代の三大改革の1つである「天保の改革」を行いました



1853年

ペリー率いるアメリカ合衆国海軍 東インド艦隊(通称「黒船」)が日本へ開国の交渉をするため 来航しました



それから、現在に至るまで…

1872年(明治5)~1936年(明治11)

学制が發布され 小学校の校舎として利用されました

1947年(昭和22)

大阪府史跡に指定され 柏原の文化財となりました

1964年(昭和39)

学校法人玉手山学園が管理者となり 移築されました

立教館の魅力はこれだ！

教育の原点「学び」への強い気持ちがつまってお
私立学校の魂ともいえる場所です

日本古来の木造建築で とても落ち着ける空気感
和の良さを感じつつ 伝統的建築について知ることができます

